

めぶくグラウンド 透明性レポート(2025 年 4 月)

【構成】

- I 情報開示
- II 情報削除
- III サービス内での情報取扱い

I 情報開示

当社では、市民によって育まれる共助型未来都市を目指し、一人ひとりが Well-being でいられる街を実現するため、デジタルで社会課題を解決【テック】することを企図し、当社サービス中においてデータ連携サービスを提供しています。お客様はご自身の判断で個人情報を提供するか否かを決定することができます。

他方で、警察や裁判所等の公的機関等からの法的根拠を持つ要請に基づく場合などには、お客様のプライバシーを尊重し、事案ごとに慎重に検討して、必要に応じてデータガバナンス委員会にて審議した上で、当社は個人情報を開示することがあります。特に、警察からの要請については、令状に基づく場合に応じることを原則としつつ、捜査関係事項照会であれば、個別事案における必要性・緊急性等を踏まえたうえで、回答する利益（自社利益ではなく公益的観点からの利益）と回答しない利益を比較したときに回答する利益が上回るか否かを慎重に判断いたします。

なお、お客様が安心して当社サービスをご利用いただけるよう、公的機関等からの開示要請の数、そして当該要請に対する当社対応について、透明性レポートでご報告します。

公的機関等からの開示要請の数と種類、そして当該要請に対する当社対応

期間	要請件数	開示件数
2022 年 4 月～2024 年 3 月	2	2

II 情報削除

当社サービスをご利用いただくにあたって、お客様に様々な観点から自由な意見表明・情報発信をいただくとともに、他のお客様等の名誉・プライバシー・人権を尊重し、皆様方が安心して当社サービスをご利用いただけるよう、当社では違法な投稿、公序良俗に反する投稿その他利用規約に反する投稿等を削除いたします。情報削除の透明性を保つため、当社対応について、透明性レポートでご報告します。

情報削除の数

期間	削除件数		
		うち情プラ法*	うち通報件数
2022 年 4 月～2024 年 3 月	0	裁判外：0 裁判上：0	0

*特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律に基づく裁判外及び裁判上の請求を受けて削除した件数

情報削除の類型と割合

期間	類型	割合
2022年4月～2024年3月	0	0

Ⅲ サービス内での情報取扱い

Ⅲ-1 めぶく ID と提供するサービス

● 「めぶく ID」とは

「私が私であること」、ごく当たり前のことのように思いますが、これをデジタルで証明するのは、実は大変です。

✓ ID とパスワードが合っていれば私？

……ID とパスワードが盗まれたり、推測されたり、考えられるすべてのパターンをコンピュータで生成し総当たり攻撃されたりと、なりすましのリスクがあります。

✓ 生体情報で私？

……写真を流用されたり、年齢を重ねたり、けがをした際に認識できなかったり、万一漏えいした場合に変更できないなどのリスクがあります。

めぶく ID は、デジタル社会のパスポート、デジタル時代のインフラとも言われる **電子証明書** を元にしており、かつ **多要素認証** で、**私が私であること**、そして **私の意思を示すことができるデジタル ID** です。利便性にも優れ、**スマホ上で完結**します。

法律が求める **身元確認**、デジタル上の **意思表示** が本人の意思であること、本人が意思表示した事項を **本人が管理** できる機能を実現します。

本人性・真正性、セキュリティ・プライバシーを確保し パーソナライズされたサービスを安心安全に提供するために スマートフォン上で実装されるデジタルID				
めぶくIDの 基本コンセプト				
めぶくIDの 特徴	本人性	真正性	利便性	自己主権
	デジタル上で 法的根拠に基づき 本人が本人であることを 示す (身分証明書の役割)	意思表示が本人の意思 であることを示す (公正証書の役割)	持ち運びやすく使いやすい、 多様なプラットフォームで機能する 汎用性と携帯性を有する	ユーザーが自身の 意思に基づいて 主体的に提供する データの選択ができる

● めぶくが提供するサービス

前橋市民参画による官民共創のリアルなまちづくりが始まったのは2016年。デジタルの力が加わることで「めぶくまちづくり」は加速します。市民によって育まれる共助型未来都市を目指し、一人ひとりが

Well-being でいられる街を実現するため、デジタルで社会課題を解決【テック】します。めぶくグラウンドはこのための事業を展開する官民共創会社です。

めぶくアプリ				めぶくIDアプリ		
めぶくIDの基本となるアプリです。めぶくID・めぶく仮ID等発行、提供情報の管理（個人情報の連携についてご自身で決定・管理する機能）、助け合い掲示板、“JOIN”（人と人同士でパスポートを読み取ると、“JOIN” が貯まります。JOINは“共助の記録”や“人やまちとのつながり”、“体験”のライフログです。）でライフログの見える化ができます。				めぶくIDを発行するアプリです。利用に際してはマイナンバーカードが必要となります。		
助け合い 掲示板	グッドグロウ まえばし	メブクラス まえばし	my Allergy alert	めぶく EYE	めぶく Pay	めぶく コミュニティ
役に立ちたい方と手助けが欲しい方双方が利用できるサービスで、共助活動の推進を目的としたサービスです。	地域のイベントなど様々な情報を、利用者の興味関心・エリア情報に基づきパーソナライズしたダッシュボードです。	個別最適化した教育コンテンツの提供および地域の大学・民間企業等の情報提供等を行うサービスです。	個人が持つアレルギー情報をこども園／幼稚園や学校と連携するサービスです。災害や救急現場と連携も目指しています。	AIの眼とGPSを活用した視覚障がい者の歩行支援と、視覚障がい者と共助者をマッチングするサービスです。	前橋市内の加盟店舗で利用できる地域通貨サービスです。各種給付金の受け取りにも対応しています。 （本サービス提供主体はmyFinTech社となりますが、当社も関与しているサービスのためプライバシー影響評価の対象に含めています）	めぶくIDを利用して、意見交換や議論、発信ができるデジタルプラットフォームです。

Ⅲ-2 情報の提供

● めぶく ID はデータの自己主権が特徴です

- 利用者のみなさま自身の意思に基づいて、主体的に提供するデータの選択ができます。

当社サービスでは、めぶくアプリの「提供情報の管理」画面を通じて、ご自身の情報をどこに提供してもよいか自由に選ぶことができます。

私たちは、提供先がどのような目的でその情報を利用するかははっきりとお知らせします。

提供先では、みなさまにお知らせした利用目的の範囲内でしか情報を使えないように、当社は提供先と契約を結んでいます。

しかし、もし個人情報の保護に関する法律で認められている場合、例えば人の生命や身体又は財産を保護する必要がある時などは、この限りではありません。

- 「提供情報の管理」では選択できない情報があります。以下の情報は、「提供情報の管理」画面からは、**選択できません**のでご注意くださいと思います。

✓ めぶく ID 発行時：

めぶくではめぶく ID 発行時にマイナンバーカードを用いて身元確認します。その際、電子署名の署名検証のために、地方公共団体情報システム機構（J-LIS）に対する**電子証明書の有効性確認**に必要な情報を J-LIS に対し提供します。これはめぶく ID 発行時のみです。

✓ オプトインの検証時：

ユーザーが「情報提供の管理」からデータの提供を選択する場合、ユーザー本人の意思確認として電子署名を付与する仕組みとなっています。この際に、my 電子証明書の失効情報の確認が必要であり、**my 電子証明書の利用者識別子**をめぶくから my Fintech 株式会社に提供します。これはオプトインの検証時のみです。

✓ 第三者サービスのログインにめぶく ID を利用する場合：

ユーザーに**事前通知する情報**以外、めぶくから第三者サービスに提供いたしません。

✓ my Allergy alert アプリをご利用の場合：

ユーザーが入力等したアレルギー情報を地方公共団体消防局、搬送先医療機関、登校中

の学校・幼稚園・保育園等、生命を守るために必要な相手に提供することがあります。

✓ 前橋市による給付金等：

ユーザーが前橋市による給付金、補助金、インセンティブ等をめぶく Pay を通して受領する場合、めぶく Pay アカウントを特定するために必要な情報その他の給付金・補助金・インセンティブ等処理のために必要な情報を前橋市、めぶく、my Fintech 株式会社で授受します。

- ✓ めぶくでは業務の一部を委託しており、めぶく管理の下、委託先においてユーザーの個人情報を取り扱っております。利用目的の達成に必要な限度において、個人情報の取扱いを委託する場合は、当該委託において取り扱う個人情報の安全管理措置が講じられるよう、委託先の適切な選定、委託先の安全管理措置を遵守させるために必要な契約の締結、委託先における特定個人情報の取扱状況の把握など適切な監督を行っています。

Ⅲ-3 データガバナンス委員会

● データ提供者の意思と利益を守る「データガバナンス委員会」を設置しています

データ提供者の意思と利益を守ることを使命とし、データ利用者とデータ提供者の利害が相反する場合には、データ提供者の利益を優先することを徹底します。

データガバナンス委員会	自己主権型サービスの精神
■ めぶくでは、個人情報の本人であるユーザーの意思と権利利益保護を目的として、データガバナンス委員会を定款に規定する形で設置しています。 ■ データ利用者と提供者（ユーザー）の利害や意志が相反する場合は、データ提供者（ユーザー）の利益を優先させる運用を徹底し、この原則下にデータの持ち寄りを促進します。	■ めぶくでは、利用者の意思に基づく自己主権型サービスを構築し、ユーザーの利益を優先します。 ■ めぶくサービスを利用する第三者にも、めぶくの提唱する自己主権型サービスの精神に賛同いただき、プライバシー権保護・個人情報保護、ユーザー利益を優先する運用の重要性をお伝えし、お願いしております。

Ⅲ-4 広告について

● お客様から収集した個人情報を広告目的で利用しません

当社では、お客様がサービス上で登録された興味・関心、お気に入り、エリア等の情報及び閲覧履歴を分析して、お客様にサービス等に関するリコメンドを実施してします。リコメンド・パーソナライズは、お客様により便利でより快適なサービスをご提供することが目的であり、リコメンド・パーソナライズを実施することで当社が他者より収益を得ることはありません。

Ⅲ-5 データ収集と利用目的

● 個人情報の保護に関する法律で認められた場合を除き、利用目的の範囲を超えて個人情報を取り扱

いません

当社における個人情報の利用目的は次のとおりです。

① 製品・サービスの提供・維持

- ・製品・サービスを安全かつ安定的に提供するために利用する。
- ・製品・サービスを提供するために必要なお客様の本人確認で利用する。

(プライバシーポリシーの該当項目例)

- ✓ 地域の大学・民間企業等の情報提供をアプリ上で行うことその他のアプリ機能のご提供を含む製品・サービス等のご提供
- ✓ 本人確認
- ✓ 各種ご連絡・お問い合わせへの対応
- ✓ 他の事業者等から個人情報の取扱いの全部又は一部を委託された場合等における適切な業務遂行

② お役立ち情報等の提供

- ・お客様にサービスの案内その他の情報を提供するために利用する。

(プライバシーポリシーの該当項目例)

- ✓ 地域の大学、民間企業等の情報提供をアプリ上で行うことその他のアプリ機能のご提供を含む製品、サービス等のご提供
- ✓ リコメンド・パーソナライズの実施
- ✓ メールマガジン等によるお知らせ、最新情報等の配信その他の製品、サービス情報等のご案内
- ✓ 各種ご連絡・お問い合わせへの対応

③ お手続きやお客様サポート等

- ・安心してサービスをご利用いただくための手続きご連絡、お客様サポート、管理業務等で利用する。

(プライバシーポリシーの該当項目例)

- ✓ 料金の請求・収納
- ✓ 各種ご連絡・お問い合わせへの対応
- ✓ 契約や法令等に基づく権利行使・義務履行、当社の事業遂行に必要な管理等

④ サービスの質の向上

- ・サービスの質を高めるための研究・分析やより魅力的なサービスを届けるための開発・改善で利用する。

(プライバシーポリシーよりの該当項目例)

- ✓ 調査・研究・分析
- ✓ アプリその他の製品・サービス等の開発・改善

Ⅲ-6 情報セキュリティ対策

- 個人情報の安全管理措置として、組織的・人的・物理的・技術的セキュリティ対策を講じます

当社では個人情報の管理に際して次の措置を講じています。

- ✓ 個人データの適正な取扱いの確保のために、個人情報保護基本方針としてプライバシーポリシーを策定し、めぶく Web サイトにて公表しています。また、めぶくでは情報管理規程を策定し遵守しています。
- ✓ 個人情報に関する総括責任者として代表取締役社長をもってこれに充てた上、事業における個人情報に関する諮問・監査機関としてデータガバナンス委員会を設置しています。データガバナンス委員会は、個人情報の本人の権利利益保護を目的として、公平かつ客観的立場から、めぶくにおけるデータガバナンスに関するポリシー検討、監査等の役割を担います。
- ✓ 技術面では以下に記載するような対策を講じています。
 - 通信：暗号化処理
 - 利用者（めぶくアプリ等の利用者）からのアクセス：FW による URL、ポート番号によるアクセス制御
 - 管理者権限：グローバル IP アドレスによるアクセス先の限定、MFA によるログイン認証、権限制御
 - サーバ管理：VNC によるアクセス制御
- ✓ 当社のサービスは AWS を利用しており物理アクセスを行いません。

Ⅲ-7 利用者の権利とコントロール

- お客様は、当社が保有する個人データの開示や訂正を求める権利などを有しています

- ✓ 利用目的の通知
- ✓ 開示
- ✓ 訂正等（訂正・追加・削除）
- ✓ 利用停止（利用の停止・消去）
- ✓ 第三者への提供の停止

- お客様ご自身が、設定・管理を行うことができる機能を提供しています

当社サービス内で、情報提供の管理、めぶく ID の失効ができる機能を提供しています。

Ⅲ-8 透明性レポートの定期的な更新

透明性レポートを定期的に更新し、最新の個人情報の取扱い状況や、プライバシー権保護のための取り組み・改善策を報告します。

また、新たなリスクや課題が浮上した場合は、その対応策をお示しします。

Ⅲ-9 PIA の公表

- 個人情報の取扱いに関する影響評価（PIA）を公表しています

当社では当社のサービスにおいてお客様の個人情報を取り扱うにあたり、PIA（Privacy Impact Assessment：プライバシー影響評価）を実施し、公表しています。

当社では個人情報保護の重要性を強く認識し、プライバシーポリシー・透明性レポートを公開するほ

か、PIA を実施・公表することで、当社サービスにおける個人情報の取扱いにかかる透明性を高めたいと考えています。またプライバシーリスクへの対策を十分に検討し、皆様方にそれを宣言することで、お客様に安心してサービスをご利用いただけるよう取り組んでいきます。

(PIA へのリンクは[こちら](#))

以上